

受講生 募集

周防大島で農業を始めませんか

- 対象者 次のいずれかに該当する方
 - ・将来周防大島で農業を営むことを希望する方
 - ・援農作業を希望する方
- 応募期限 4月13日(月) ※応募多数の場合は選考

○周防大島みかんいきいき営農塾

- ◆募集人員 50名程度 ◆参加費 8,000円
- ◆受講期間 平成27年5月～平成28年4月
毎月1回、第2火曜日予定
- ◆会場 大島柑きつ振興センター他
- ◆研修内容 みかん栽培、流通の仕組み等



○JA生き生き帰農塾

- ◆募集人員 30名程度 ◆参加費 8,000円
- ◆受講期間 平成27年5月～平成28年4月
毎月1回、第4水曜日予定
- ◆会場 JA山口大島久賀支所他
- ◆研修内容等 農業初心者向けに野菜・落葉果樹等幅広い作物の栽培基礎等



■申し込み・問い合わせ 周防大島担い手支援センター ☎0820(79)1007

6

周防大島の文化財



情島のトウオオバコ

はじめに名前をつけた学者が至る所に見られる普通のオオバコと異なるので、唐(中国)から渡ってきたものであると思つて、トウオオバコと名づけた。実際は日本に自生していた。次の特徴がある。葉は黄緑色で柔らかく、ナメクジほか虫によく食害される。果実内の種子が9～13個で多く、種子の長さは1ミリである。霜がごく少ないか、ない所に生える。山口県では情島だけに生育する。本州では他に広島県の福山市走島や呉市倉橋町鹿島に記録される。九州にも記録されるが、私は見えない。情島では昭和時代までは至る所に密生していたが、その後、除草剤散布により、小中学校の近くを除いてほとんど全滅した。平成14年7月1日に大畑地区が町の天然記念物に指定された。平成14年3月に県の絶滅危惧種1Aとして「レッドデータブックやまぐち」に記録された。県内外から見に来る人も多いので皆で保護したいものである。

《町文化財保護審議会委員 南敦》